

一年間おつかれさまでした。今年も様々なチャレンジがありました。

中でも、新型コロナワクチンの接種は全くの初体験でした。健康課のみならず、すべての部署の協力を得て、予約・問い合わせから接種までを行うことができました。当初、予約が殺到するなどの困難もありましたが、その後、接種は順調に進み、町内対象者の接種率は88%となりました。これは、医療関係者と住民の皆さんの協力があったからこそですが、なにより、職員の皆さんが一丸となって接種事業に臨んでくれたことが大きいと感じています。住民の皆さんからの称賛の声もしばしば聞いています。

しかしながら、一旦、侵入を許してしまった新型株を完全に駆逐することは極めて困難です。今後も感染爆発が起こらないとは言い切れません。十分な警戒が必要だと思います。

この他、チャレンジとしては、図書館の指定管理や給食センターの外部委託があります。東浦町がこれまで手がけたことのない中で、従事者、利用者、議会の理解を得て、来年度からスムーズに踏み出すことができそうです。

産業振興の分野では、攻めの姿勢で、企業の活性化や再投資を促す補助制度を新設しました。また、食事クーポン券事業は好評でした。

建設部では、道路内私有地の買い取りやセットバックを精力的に進めています。担当の皆さんの熱意があったのことと思います。森岡南部地区のまちづくりも動き始めました。

その他にも、各部署で職員の皆さんが職責を果たしていることに心から感謝しています。

職員の皆さんには、栄養、運動、休養のバランスを十分にとって心身の健康に留意をお願いします。冬休みは、それぞれのペースで休養をとるとともに、ご家族や親しい方たちと心あたたまる一時をお過ごしいただきたいと思います。

それでは、来年、また元気な笑顔で新年の挨拶をしましょう。良いお年をお迎えください。

2021年12月28日 東浦町長 神谷明彦